

KAGAWA
ROSAI
HOSPITAL

GYNECOLOGY
GUIDANCE

独立行政法人 労働者健康安全機構

香川労災病院

マタニティライフをしっかりと、やさしく、サポート



個室（夜）







香川労災病院 産婦人科のごあんない

Kagawa Rosai Hospital Gynecology Guidance

Contents

香川労災病院産婦人科のご紹介
お産から産後までしっかりサポート

出産までの準備期間

バースプラン

入院のごあんない

病室について

お産のときは

LDR室

赤ちゃんが生まれたら / 食事

当院からの贈り物

費用について

産後ケア / 施設について



香川労災病院産婦人科のご紹介



あんしん

+

あんぜん

+

アットホーム

ママと赤ちゃんをしっかりと支える3つの柱

他の診療科とがっちり連携

母子の安全を第一に考えた周産期管理を行い、内科など他科と協同で管理を進めます。分娩時の大量出血や緊急の帝王切開などもしもの時にすぐ対応できる環境と設備が整っています。

経験豊富なスタッフ

婦人科疾患に優れた経験豊富な医師・助産師が妊娠前・妊娠期から産後、またその後の女性の身体に寄り添ったケアを行っています。合併症のある妊婦さんも安心して出産できます。

思いに寄り添うスタッフ

それぞれのバースプランを大切に、できるかぎり妊婦さんや家族の思いに寄り添う出産ができるよう関わっています。正常分娩なら医師と連携し、助産師が主体となってサポートしています。

お産から産後までしっかりサポート

音楽の
持ち込み
OK

動画の撮影
OK

早期母子
接触

家族の
付き添い

立会い
出産

母子同室

祝い膳

先輩ママが試したこと 陣痛室

暗くしてリラックス
お気に入りの音楽を聞きながらリラックス
家族とお散歩（病院内）してリラックス
フットバス、シャワーを浴びてリラックス
食べやすいものをもって栄養をつける



先輩ママが試したこと 分娩室

パパや家族の方に立会ってもらってお産
お気に入りの音楽を聴いて
できるだけ会陰切開しないで
ビデオカメラで撮影
早期母子接触（出産後の赤ちゃんとのふれあい）



陣痛について

通常は、自然の陣痛でお産の経過を見ていきます。陣痛が弱いと判断された場合、ママの疲労や赤ちゃんの状況を見て、陣痛を強める薬（陣痛促進剤）を使用することがあります。使用にあたっては必ず医師の説明があります。また、事故のないように分娩監視装置（モニター）などを用いて十分に管理します。

妊娠中のこと

出産までの準備期間



ママを安心サポート「助産外来」

当院では助産師が専門性を生かし、妊婦さんやその家族に対して、きめ細やかなサービスを提供し、快適なマタニティライフを送っていただくため「助産外来」を行っています。助産外来とは、助産師が行う妊婦健診です。健診の時に、妊娠中のマイナートラブルの対処法やお産の準備、おっぱいのことなどについて助産師がゆっくり時間をかけてお話をお伺いします。

助産師と一緒に妊娠・出産・育児について話しましょう。



対象

妊娠 24 週～27 週、35 週～36 週頃の妊婦

日時

完全予約制 / 時間・曜日は相談に応じます
お一人 30 分 / 予約時間までに尿検査をすませていただくようになります。
血圧・体重測定、尿検査、腹囲・子宮底の計測は毎回行います。

費用

4,700 円 / 妊婦健康診査受診票をお使いになればお支払いはありません。



楽しく情報交換「母親学級」

妊娠中や出産後の生活、分娩や赤ちゃんのお世話について助産師から学んだり、情報交換をしたりする場です。楽しくおしゃべりしながら学びましょう。



対象

妊娠 16 週～27 週 (5～7 ヶ月) の方

妊娠 28 週 (8 ヶ月) の方

内容

妊娠中の過ごし方の注意点
食生活について
母子同室について

入院準備と出産育児用品
分娩の経過と過ごし方
病棟案内



パパママ教室もあります。

産婦人科外来スタッフにお申し出ください。



♥ 助産師さんへの手紙「バースプラン」

出産に対する思い、出産のスタイル、立会ってほしい人、陣痛室での過ごし方、出生後の赤ちゃんとのふれあい（早期母子接触）や母乳育児に対する思い、母子同室など気になっていることなど、リラックスして書いてみましょう。やってみたいこと、リラックス法、今までの自分の想いやして欲しくないことなど希望や気持ちを具体的に書いておくことで医師や助産師さんによく伝わります。（お産の疑問は助産師にいつでも相談できます。）

妊娠 28 週目頃にバースプランの用紙をお渡しします。分娩になるまでに産婦人科に提出してください。

♥ お産の後は、ママの気持ちに寄り添った「バースレビュー」

バースレビューは、ママや助産師または医師がお産のことを振り返るためのものです。またお産に対してのわだかまりや思い通りにならなかったことを振り返り見つめ直すことで、自分なりにすごしがんばったと自分を褒めることができ、お産を乗り越えられた自分に自信が持て、子育てにも前向きに取り組めるようになる効果があります。

入院する前に

入院のごあんない



妊娠 28 週に入ったら
そろそろ「入院の準備」



チェックリスト

- 母子健康手帳、診察券、健康保険証
- ママの手引き（当院の配布物）、筆記用具
- 産褥ショーツ 2~3 枚
- ガーゼのハンカチ 5 枚（おっぱいにあてる用）
- パジャマ（前開きのもの）3 枚、授乳服など（マタニティウェア 1 着はプレゼント致します）
- 分娩時補給する飲み物（ペットボトル等）
- ティッシュペーパー
- お箸、湯飲み
- 赤ちゃん用退院時の衣類一式（肌着、中着、おくるみ、ベビー毛布など）



アメニティについて

シャワー用バスタオル、フェイスタオル、歯ブラシ、歯磨き粉、お産セット（防水シートやパッド・ナプキン等）、シャンプー、リンス、ボディソープ、ドライヤーは病院にてご用意しております。

アメニティセット
プレゼント！



入院する前に 病室について



個室

面会について

入院の面会制限はありません。赤ちゃんを囲んで家族でゆっくり過ごすことができます。

発熱や感染の疑いがある場合はご遠慮いただいております。



個室の窓から開放感あふれる
バルコニーが見えます



個室はトイレ付きで快適



4人部屋

入院中のこと お産のときは



家族みんなで新しい命を迎える 「立会い出産」

当院では、立会い制限がないため、誰でも立会うことができます。

ご主人、ご家族とよくご相談のうえ、バースプランに組み込まれてはいかがでしょうか。

新しい家族の誕生の瞬間に立会うことで、家族としてのスタートを一緒に踏み出すことができます。





入院から陣痛、回復まで個室で過ごせる「LDR室」

「LDR室」とは、陣痛室・分娩室・回復室が一体となった個室で、妊婦さんは移動することなく一つのベッド・一つの個室で過ごしていただけます。妊婦さんの痛みや負担を軽減し、ご主人やご家族の立会いもスムーズにでき、プライバシーも守られます。シャワールームやトイレ、冷蔵庫、テレビも完備しています。





妊婦が好きな体勢でお産「フリースタイル分娩」

分娩台に早変わりするベッドは、従来の分娩スタイルだけでなく、より楽な姿勢を探すことも可能です。分娩台に仰向けで寝て出産するのではなく、横向きや四つん這いなど、妊婦さんが好きな姿勢で赤ちゃんを産むことができます。



入院中のこと 赤ちゃんが生まれたら



出産直後からスキンシップ 「母子同室」

赤ちゃんのペースに合わせて育児ができるよう、母子同室となっています。

お母さんがゆっくり休みたい時は、新生児室で預かることもできるので、無理なく育児ができます。



母乳育児



早期母子接触

産後も楽しい、入院中の食事とおやつ

出産おめでとうの思いを込めて「祝い膳」

「祝い膳」かお食事券（2名分）とお選びいただけます。



祝い膳

頑張ったママへ入院中に心を込めたお祝い膳（最大2名さま分）を提供しています。ご夫婦やご家族でゆっくりとお過ごしください。



デザート

地元で人気の洋菓子店さんと提携して入院中好きな時間に召し上がっていただけるおやつをご用意しております。

Birth gift

当院からの贈り物

頑張ったママと赤ちゃんへご出産のお祝いとして当院からの贈り物を用意しました。
色や種類などご自分の好みにあったものを選べるギフトもあります。

選べる退院時
プレゼント
8種

カバーオール



モスリン+小物



スリーパー



バスボンチョ



ブランケット



パーティマグ



おくるみ



ガーゼベスト



マタニティ
ウェア
(パジャマ)



ベビーキャップ
(ブルー or ピンク)



選べる臍帯箱

- ①臍帯箱 (ハート型)
- ②臍帯箱 (ポーチ型)
- ③臍帯箱



出産後のこと 費用について



分娩料金

普通分娩	7日間入院の場合	42万円～
帝王切開	10日間入院の場合	42万円6千円～

※その他保険外検査等の実施により実費分が加算されることがあります。

※分娩料金は1児の料金です。

※帝王切開の場合は、母体の状態及び新生児の状態により入院期間及び診療内容によって金額が変動します。



有料室料金 / 1日あたり（消費税抜き）

個室	11,500円	8,500円	6,500円
二人室	4,500円		



退院後のこと 産後ケア



産後ママの心のケアや母乳育児のサポート「2週間健診」

退院してから1ヶ月健診までは、赤ちゃんとお家での生活が始まり、一番不安の多い時期です。当院では、その時期に健診を無料で行っており、担当助産師が赤ちゃんの体重をチェックしたり、母乳の分泌状態、ミルクの量やお母さんの不調、不安なことなどの相談に乗っています。心配のある方は何度来院されても構いません。

電話育児相談

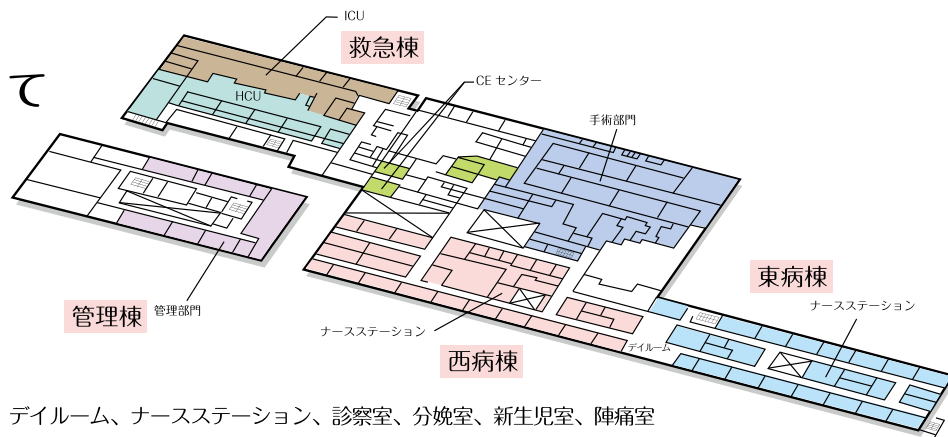
はじめての育児、はじめての赤ちゃんとの生活・不安なこと、心配ごとはありません。1ヶ月健診までの母乳や育児に関することは24時間病棟助産師が相談にのります。

母乳育児支援

当院では、赤ちゃんの心と健やかな成長を願い、できるだけ母乳育児が確立するよう支援しています。母乳が出ない、あげられないという場合よりも、よりよい方法をお母さんと一緒に考え支援します。



本館3F 施設について





陣痛室





分娩室

独立行政法人 労働者健康安全機構

香川労災病院

TEL 0877-23-3111 FAX 0877-24-1147

〒763-8502 香川県丸亀市城東町 3-3-1

e-mail: syomu@kagawaH.johas.go.jp

HP: <http://www.kagawah.johas.go.jp/>

